

令和7年度 第7回苫小牧市民文化芸術審議会 会議概要

日 時：令和8年3月25日（水）13：30～14：50
会 場：苫小牧市役所 第二庁舎2階 北会議室

出席委員：会長、副会長、居島委員、川山委員、佐竹委員、
中川委員、南(史)委員、南(正)委員、宮川委員 計9名

欠席委員：中田委員

事務局：教育委員会 斎藤教育部次長
生涯学習課 田中課長、斉藤課長補佐、大垣主査、
戸澤主任主事、大森主事

開会 (進行) 生涯学習課 田中課長

1 会長挨拶

2 議事 (進行) 苫小牧市民文化芸術審議会 会長

(1) 第3次苫小牧市民文化芸術振興推進計画について

計画の完成報告と、概要版の作成について事務局より説明。(大垣主査)

<質疑>

会長 掲載はいつ頃になりますか。

事務局 3月中に、HPでの公開を予定しております。

(2) 令和7年度苫小牧市民文化芸術振興助成事業の報告について

令和7年度助成内定事業18件のうち、現在確定している12件、内定取下げ3件、未確定3件について事務局より報告。(戸澤主任主事)

<質疑>

会長 ただ今の報告について、委員の皆さんの意見を伺います。

副会長 未確定3件について、いつわかる予定ですか。

事務局 CANDOLLEKEY×TIESにつきましては昨日提出がありましたので、近日中に確定予定です。若者美術展は現在実施中で、アール・ブリュットも今週中に提出予定と伺っております。

会長 他にございますでしょうか。なければ次に移りたいと思います。

(3) 令和8年度苫小牧市民文化芸術振興助成事業の申請について

令和8年度助成事業の申請15件について事務局より説明。(戸澤主任主事)

- 事務局 事前に委員の皆様から提出いただいた「評価表」から、高評価または意見のなかった10件については内定とし、残りの事業5件について審議いただくのはいかがでしょうか。
- 会長 事務局の提案について、意見は出そろっていると判断し、内定としてよろしいでしょうか。
- 委員 異議なし。
- 事務局 ありがとうございます。

審議対象となった5件について、審議のポイントを事務局より説明。(戸澤主任主事)

- 会長 それでは、5件につきまして順に審議いただきます。No.7 K-BALLET TOKYOについて、意見をお伺いします。予算書が変更されていますのでご注意ください。ゲストは決まっていないのですか。あと、記録用のDVDですね。
- 副会長 過去の審議でも、来ると思っていたゲストが来ない、実は申し込んでもいなかったというケースがあった。現時点でゲストが決まっていないのに8月開催。決まっていない事業に助成は難しくないですか。いつわかる、といった話は出ていますか。
- 事務局 申込みはしているものの、予算が決まってから交渉すると伺っております。
- 委員 逆ですよ。
- 副会長 何でもかんでも、予定での申請はない。
- 会長 K-BALLETからプロがくる、ということは確定ですか。
- 副会長 もう決まっていそうですね。あと5か月ですよ。
- 委員 出演者が誰かは、重要なポイントですよ。
- 副会長 もし間に合うなら、追加申請で出し直してもらっては。皆さんが内定でいいならいいですけど、本来ありえないですよ。
- 委員 バレエには疎いのですが、今回2件申請があって、どちらも破格じゃないですか。出演者が決まらなくても最大額の50万円で申請というのは普通なんですか。
- 委員 相場がわかりませんよね。
- 副会長 チケット代が千円じゃないですか。バレエで千円はありえない。普通2千円はします最低でも。会場も400人入るのに180

しか販売予定がない。チケット代をもう一度考えてもらって追加申請でもいいのでは。

委員 チケットは300枚刷る予定で、6割の入場見込みでしょうかね。もう一つ疑問は、チケットやポスターは、逆算するともう完成しているのでは。

事務局 昨年度の追加募集は6月から7月にかけてだったため、8月の実施を考えると追加募集では間に合わないと思います。

委員 出演者が誰か示してもらわないと、条件付きでも厳しいというのが率直な意見です。

事務局 K BALLETから来ることは決定していますが、誰がゲストで来るのかまでは決まっていない。出演者にもランクがあるのか出演料が変わってくるのお話しでした。

副会長 チケットを300枚売り、入場料収入を30万円にして助成額を43万円に、などいかがでしょうか。他に支出で気になる箇所はありませんか。

会長 記録用のDVDを認めないとかは。

事務局 では、DVD作成を削除し、チケット300枚で入場料収入を30万円にした金額で内定でよろしいでしょうか。

委員 バレエが人気がないから委縮しているのか。会場の6割を切っていますか。

事務局 招待分を合わせると、会場の6割の規定は満たしています。販売180人、招待60人の予定です。

会長 入場料収入30万円はきついのでは。もっと売ってほしいとの意見が出ていたことだけ伝えてもらって。

事務局 では、記録用のDVDのみ認めないということでもよろしいでしょうか。

会長 あとは、出演者が決まったら連絡するよう言ってもらって、条件付き内定ということでもよろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 では次、No.8活性の火です。毎回話題になりますし、自立してほしいと却下した年もありましたが。

副会長 函館からの郵送費の話がありましたよね。

事務局 函館に関連会社があり、そこから楽器や機材をレンタルするため、レンタカーやガソリン代が計上されています。昨年度は申請時の予算にないため、郵送費は自己負担をお願いしました。

委員 機材を運び込むのも自分のところで取り組む事業の一環なんではないでしょうか。

事務局 レンタルより、自前で用意したほうが安いと伺っております。

会長 会場設営費が膨大ですが。その中に物販用店舗が入っていますが、お店を貸すってことですね。

委員 個人的には、こういった町おこしイベントって多くないので、音楽の楽しさを継続していくのは大事なことかと思っています。予算の部分もクラウドファンディングや共催で集めている。自力にするのは、ターニング的にはもっと先の話かと思います。2万人見込める事業なので、応援してあげたい。

委員 自立はまだ難しいですね。コロナもあって入場者もピークではないですし。

会長 ただ、2万人来ても入場料収入にはならない、無料のイベントですね。駐車場収入はあったんでしょうけれども。

委員 運営のために自己財源を使ったり、工面はしていると思います。

事務局 今回の予算の中で、会場設営費の中に物販用店舗が計上されていますが、この点いかがでしょうか。

会長 楽屋・物販用店舗とありますが、物販部分について何か聞いていませんか。

事務局 去年は楽屋として使用していたと報告されています。もし物販を行うのであれば、「その他」収入で申告いただきます。

会長 自己財源にさせていただくと。出演者は決まっていますか。

事務局 メインの方は資料のとおりで、一部はオーディションで決定予定です。

会長 では、物販のところだけ確認いただいて、内定でよろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 次、No.9ルーランドとNo.10夜会は同じような内容です。毎回申請されていますが、助成する必要があるか。入場料が取れないところですね。

副会長 去年も同じ申請ですね。

事務局 夜会は10万円、ルーランドは14万円でした。

委員 リサイタルの後、学校とかにも行きますよね。

副会長 苦信だからこそですね、入場料については。今までの繰り返しですが。

委員 ルーランドは同じですけど、夜会の出演者は変わらないんですか。

事務局 去年は、当初予定2名でしたが実際は3名。予算内で行われたと伺っております。

委員 自立する予定はないんでしょうね。ここでやる限り。

副会長 認めないわけにはいかない。

会長 金額が高すぎる。10万円出せば、札幌呼んで1時間演奏してもらえる。プロフェッショナルの金額ですよ。継続はしていただきたいけど。

副会長 昔は5年助成したら1回休んでは、という案もありましたが。仕方ないとはいえ、助成を前提にした事業になっている。

会長 定期演奏会は認めないけど、定期演奏ではないという。

部次長 助成金の予算全体を超えるのであれば、ここを落としましょうという議論でよいのですが、基本的には助成してあげたいのが事務局側の意見です。

会長 では、No.9、No.10については内定でよろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 では最後、No.13向井バレエシアターです。変更点はどこでしょうか。

事務局 日当について自己負担としたいと申し出がありました。また、入場料収入も見込みのため変更されています。

副会長 チケット741枚。6割ですか。

会長 プログラムとチラシは500枚ですか。

事務局 少し品質の高い紙で印刷を予定しているとは聞いています。

委員 740人中、プログラム500枚では配りきれませんよね。

会長 間違いでしょうか。訂正をお願いしてください。

委員 助成金をもらってから自己財源を計算したのか、非常に細かい数字ですよ。

事務局 入場料を700枚、招待を40枚にすれば6割になると思いますが、実は修正前はそうに出されていたので、間違っただけではないでしょうか。

会長 では調整していただいて。でも助成額が変わるわけではない。

副会長 衣装レンタルが75万円って高い。出演者決まっていますか。

事務局 こちらもK BALLETの方を含め、出演者は決定しています。レンタル料については相場がわかりません。

副会長 開催が1月だけど、こちらは出演者が決まっています。

会長 他にご意見ございますか。では、内定でよろしいでしょうか。

委員 異議なし。

委員 今後の参考にお伺いしたいのですが、公共性・効果性があっても、同じ事業を長く続けると、助成から外す対象になるのでしょうか。

副会長 そういうわけではありません。自立した事業に育ってほしいというだけで、助成対象から外れるわけではない。

会長 先ほど事務局のお話しにもありましたが、予算額の範囲内であ

れば使ってもらいたい。一方、申請すればもらえると安易に思うのも、文化の推進という意味ではいかがかと思えます。

副会長 以前は申請の際に今後の見通しを書かせるのはどうか、という意見もありました。自立を促すためにも。

委員 長く続けるのも大事だけど、新規メンバーが4件。同じ事業にばかり助成をマンネリ化するのは、文化の振興という意味では逆行にも感じます。もっと新規が増えるようなPR方法の工夫については課題があると考えます。

(4) その他

令和8年度よりはじまる補助事業について、事務局より説明(斉藤課長補佐)

<質疑>

会長 補助対象は4月1日からとのお話しですが、現在申込みはありましたか。

事務局 これから申込みがあると考えております。

閉会 14時50分